



編集・発行
 日蓮宗 能勢妙見山
 広報部
 〒563-0132
 大阪府豊能郡能勢町野間中
 電話 072-739-0329
 FAX 072-739-2883

5月15日 妙見大菩薩年大祭

毎月15日は妙見様のご縁日です

特別な功德をいただける日のご縁日ですが

能勢妙見山では5月のご縁日を年大祭として特別法要を厳修します

〔5月の主な行事〕

★写経会

12日(日) 11時

☆妙見大菩薩年大祭

15日(水) 11時

修法加持特別祈禱を厳修(事前受付中です)

引き続き月例祈願法要 13時 於開運殿

妙見さまに願いを書いた兜矢を献納します

★鷗様月例祭

22日(水) 15時

火伏せ守りの黒札を授与します

●5月は清掃の日を休止します

〔6月の行事予定〕

★写経会

9日(日) 11時

★清掃の日

15日(土) 11時

★月例祈願法要

15日(土) 13時

★鷗様月例祭

22日(土) 15時

●星嶺演奏会・茶論は当面の間休止

◎ご祈禱・御回向等のお申込はFAX・メールでも受け付けています

◎写経はご自宅でもできます。お問い合わせ下さい

◎送迎バス奉賛会会員並びにご信者様の便宜を図り、能勢電鉄妙見口駅から山上までの送迎車を用意

利用ご希望の方は、必ず2日前までに電話で連絡をお願いします。但しご希望に添えないこともあります

『ほんとうのさいわい』

鈴木春曉

今月十五日は、妙見様の大祭だ。妙見様は北極星を神格化した神様である。

そう思い、夜空に北極星を探した。真北の夜空に輝く星であるからすぐに見つかった。それと同時に夜空一杯に輝く美しい星たちも目に映る。

こうした夜空を眺める時、私は宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』を夜空に重ねてみるのだ。

『銀河鉄道の夜』は、銀河を走る鉄道に乗り幻想的な宇宙を旅する少年二人を描いた物語である。主人公ジョバンニと友人カムパネルラは、夏の夜空に輝く白鳥座(北十字)からサウザンクロス(南十字)を巡り「ほんとうのさいわい」とは一体何か。を探し求める物語である。

『銀河鉄道の夜』が読者に伝えるメッセージは、「本

当の幸せとは何か？」という問題だと思ふ。宮沢賢治はこういう言葉を残している。「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」と。

この言葉のモデルは日蓮聖人の『立正安国論』の一文だといわれている。「汝須らく(なんじすべからく)一身の安堵(あんど)を思わば、先ず四表(しひょう)の静謐(せいひつ)を誇るべき者か」。

つまり、自分の幸せを求めるのであれば先ず、自分が住んでいるこの世界全体の平和を祈らなくてはならない。という意味だ。

他の為に自己の犠牲を厭わないということではない。世界中の人の幸福を願う過程に自ずと自身の幸福も具わる。そこそが本当の幸せではないだろうか。日蓮聖人、宮沢賢治の言葉は、多くの課題を私たちに投げかけている。

環境問題、宗教や民族闘

争、世界に広がるテロリズム、そして国内にも様々な問題が山積している。すべてが他人事で、自分一人だけの幸せを求めるだけならば、世界全体の幸福もあり得ないし、一人一人の幸福も得る事はできないのではないだろうか。私たちは、自分をとりにまく世界や未来の人々の幸福のために、いったいどれほどの関心を示し、どれほど貢献する事ができるのだろうか。

妙見大菩薩年大祭

新年度に入ってひと月が経ちました。新しい環境にも馴染んできた頃でしょう。でも今までなかった事態に当惑することも少なくないのでは。困難を切り拓き、新たなステージへ進むとする人々に力を与え、運命を開いて下さるのが妙見大菩薩です。5月15日は妙見さまの年大祭。パワーを戴いて下さい。

《法華経に学ぶ現代》

〜純智庵〜

我今

應當に

教えて

道果を

得せしむべし

『随喜功德品第十八』

教育は

教えることだけではない

思いどおりにやなりません

子供の心を耕して

種まき 水やり

ゆつくりと

芽を出す季節を

待ちましよう

さすればきつといつの日か

教える果が

成るでしょう

知識まめ仏教

脱落(だつらく)

辞書には、ぬけ落ちる、捨て去る、などと説かれている。特に文章の中において必要な語句や文字が抜けていることを指すこともある。

また落伍と同様、仲間について行けなくなり取り残されることをいうこともある。

いずれにしても余りよくない意味で使われることが多いが、もとは仏教語で、とらわれがなくなること、束縛がなくなることを意味する。つまり、自己の身体あるいは心の束縛から解き放たれることをいう。あるいはまた、生まれ

ては苦しみの中に生き、やがて死んでまた苦界に生まれ変わるという、輪廻の世界からのがれる「解脱」と同義語とされる語だったのだ。

社会から脱落した者、などというが、実は私たちはみな「脱落」できるように努力しなければならぬのだ。

力しなければならぬのだ。